

株主通信

証券コード：5133

2025年3月期通期
[2024年4月1日～2025年3月31日]



株主の皆さまには、平素より格別のご支援、ご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

2024年度（2025年3月期）における当社グループの連結業績は、売上高、受注高、受注残高ともに前年同期を大きく上回ったことで大幅増収となりました。

売上高につきましては、前期比1,772百万円（前期比25.8%増）と大幅に増加した8,653百万円となりました。これは主に、セキュリティ部門、ソリューションサービス部門の受注活動が堅調に推移したことで、売上高、受注残高が増加したことによるものです。

セキュリティ部門では、社会生活や経済活動でのインターネット・クラウドサービスへの依存度が高まる中でサイバー攻撃は増加し、当社グループが推進するOTセキュリティビジネスは堅調に推移しております。制御ネットワークに対するセキュリティ意識の高まりから製造業を中心に対策の導入が進み、電力会社をはじめとした社会インフラ事業者では対策強化で横展開が広がったことで受注に繋がり、当社グループが推進するOTセキュリティビジネスは堅調に推移しております。

また、当社グループ独自のサイバーセキュリティにおける脅威情報解析サービスでは、安全保障におけるサイバー及び認知戦の重要性が一層高まるなか官公庁からの受注が好調で、当該サービスは順調に推移しました。

ソリューションサービス部門では、好調なインバウンド需要の拡大により多言語リアルタイム映像通訳サービスは、百貨店、小売店、宿泊施設を中心に受注活動は堅調に推移し、訪日外国人向けPR需要は、官公庁、自治体のほか、民間企業からも誘客するPR案件が増加し、受注は拡大いたしました。

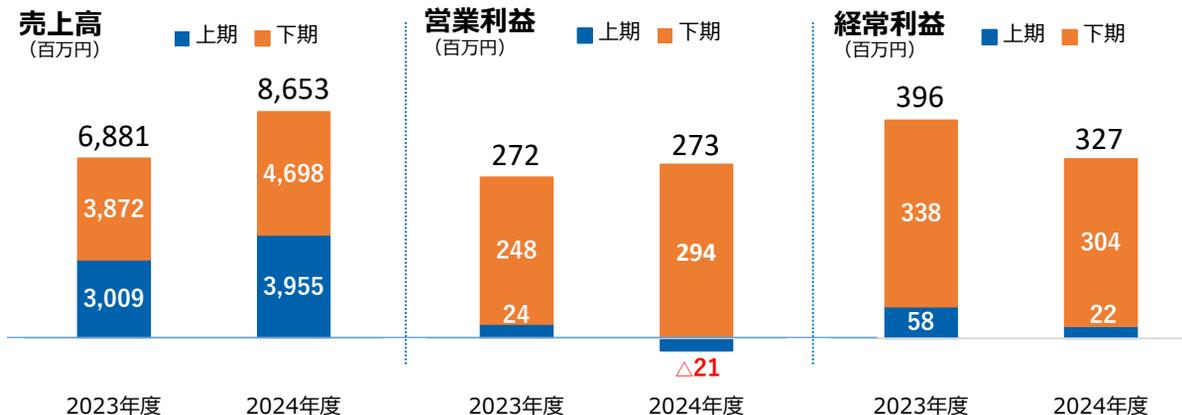
一方で、地政学的リスクによる資材高騰及び未曾有の円安の影響から輸入商品の仕入価格が上昇し、また中長期的な経営戦略の実現に向けた業容拡大のための成長投資としての人的資本への投資に伴う費用が増加したことから、営業利益は前期とほぼ同水準で推移しましたが、経常利益は前期比で減益となりました。

これらの結果、2024年度の営業利益・経常利益は、それぞれ0.3%増の273百万円、5.9%減の327百万円となりました。

当社グループは、「2026年度に年商100億円の突破」を目指す新たなゴールを設定した2024年度から2026年度の新3カ年計画を発表し、目標の達成に向けて取り組んでまいりましたが、急激な円安進行や物価上昇等を背景に厳しい経営環境が継続し、2024年度の当社業績は、売上高は目標を上回ったものの、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益は目標を下回る結果となりました。2025年度につきましては、米国トランプ政権の関税政策等による世界的な景気動向の不透明感から、急激な円安や物価上昇等を背景に厳しい経営環境が継続していることを鑑み、2024年度に公表した中期3カ年計画2年目となる2025年度の連結業績見通しの売上高は維持する一方で、営業利益以下を保守的に予想し、売上高9,700百万円、営業利益450百万円、経常利益450百万円、親会社株主に帰属する当期純利益280百万円を目指してまいります。

株主の皆さまにおかれましては、より一層のご理解とご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

■ 連結業績ハイライト



■ 中期経営計画における基本的な考え方

当社グループは、「2026年度に年商100億円の突破」を目指す新たなゴールを設定した2024年度から2026年度の新3カ年計画を発表し、その目標の達成に向けて取り組んでまいりましたが、急激な円安進行や物価上昇等を背景に厳しい経営環境が継続し、2024年度の当社業績は、売上高は目標を上回ったものの、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益は目標を下回る結果となりました。このような環境の中、当社グループは、外部環境の変化に対応しつつ、長期的にめざす姿を実現するために、ローリング方式にて連結数値目標の見直しを行い、新たに2025年度から2027年度までの3年間を対象とするテリロジーグループ新中期経営計画を策定いたしました。最終年度の2027年度に売上高で120億円、経常利益で10億円を目標に掲げて邁進してまいります。

■ テリロジーグループ新3カ年中期経営計画

売上高・経常利益 (百万円)

売上高120億円の挑戦
(年平均成長率11.5%)



■ 持続的な企業価値の向上へ

当社は、資本コストや株価を意識した経営を実践すべく重要な指標の一つとしてROEを捉え、目標とする経営指標を「ROE10.0%」と定めており、収益力の強化に加え、資本効率を高めることでROEの維持・向上を図るとともに、企業価値と株主価値の最大化に努めております。

経営指標	2024実績	目標数値
自己資本利益率 ROE	6.6%	10.0%

■ トピックス

サクサ株式会社と資本業務提携を締結し、サクサが当社発行済株式総数の5%相当を取得

当社は、2025年5月9日、サクサ株式会社と資本業務提携し、当社は、サクサが発行する株式のうち、取得総額約30百万円に相当する株式（10,000株程度、発行済株式総数の0.16%程度）を目安に市場買付により取得いたします。また、サクサは、当社が発行する株式のうち、当社の発行済株式総数の5%を超えない程度の株式（850,000株を上限）を市場買付により取得いたします。

当社グループとサクサグループは、情報セキュリティ対策強化に向けたサクサグループへの当社グループ製品・サービスの実装及びサクサグループをモデルケースとした、中堅企業向けセキュリティソリューションの商材化等の戦略的業務提携を進めてまいります。

連結子会社クレシード、PeaSoft Vietnam Joint Stock Companyと資本業務提携を締結

連結子会社のクレシードは、ベトナム・ハノイに本社を置くPeaSoft Vietnam Joint Stock Companyと資本業務提携を締結し、同社を持分法適用関連会社化いたしました。PeaSoft社は2022年の創業以来、受託開発サービスや自社ソリューションの提供を通じて、日本企業向けのシステム開発に注力してきました。

特に、日本の大手ゼネコンや日系企業のベトナム子会社向けに多数の実績を有し、日越双方の顧客から高い信頼を得ております。クレシードでは、関連会社化に伴いPeaSoft社に1名の役員を派遣し、技術・営業の両面での連携を深めてまいります。

■ 株式情報 (2025年3月31日現在)

株主メモ

- ・事業年度 4月1日から翌年3月31日まで
- ・期末配当金受領株主確定日 3月31日
- ・定時株主総会 毎年6月
- ・単元株式数 100株

- ・株主名簿管理人 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
- ・株主名簿管理人・特別口座管理機関へのお問い合わせ **TEL:0120-288-324**
(フリーダイヤル)



株式会社テリロジーホールディングス
<https://www.terilogy-hd.com/>

IR・投資家情報はこちら
<https://www.terilogy-hd.com/ir/>